



匝瑳市立吉田小学校 このてかしわ

令和 7 年 5 月 2 0 日 (火)

No.3



匝瑳市小学校体育大会を終えて

先週の水曜日に、市内体育大会が実施されました。吉田小学校は、6・5・4年生の全員が東総運動場に行きました。子どもたちは広いグラウンドに驚きながらも、これまでの練習の成果を発揮しようと事前の練習を行っていました。事前練習では、自分たちで声をかけ合いながら主体的に練習する姿が見られました。

多くの子どもたちが選手として大会に参加しました。自分の自己記録の更新を目指したり、他校の友だちと競い合ったりしながら、力いっぱい競技に参加しました。選手として参加できるということは、素晴らしいことです。そして、一人一人の子どもたちは全力で競技に取り組み、その姿は輝いていました。



競技会なので、結果が出ます。入賞して喜びを感じた人、入賞を逃して悔しい思いをした人、子どもたちは、競技終了後にはいろいろな思いをもったことと思います。そんな子どもたちの気持ちを受け止めるために、競技終了後一人一人に話しかけ、子どもたちの頑張りを称賛しました。この経験を次に繋げて欲しいです。

大会への参加を通して、他校のお友だちと話をしている子どももいました。いろいろな友だちと交流することができる機会でもあります。力を競い合うだけでなく、交流を深めるよい機会ともなりました。

練習を含め、大会を通して多くのことを経験した子どもたち。保護者の皆様には、当日のお弁当はもちろん、これまでの子どもたちの健康管理や家庭での励ましなど、ありがとうございました。また、多くのPTA役員の皆様にもテント設営や記録写真のお手伝いをいただきました。改めてお礼申し上げます。

笑顔いっぱいの子どもたち

陸上大会では、どの子もとても緊張していました。特に初めて参加する5年生は、スタート前は表情が硬かったです。そんな子どもたちをリラックスさせようと、スタート前の子どもに笑顔で手を振りました。その私の姿を見た5年生の子どもは、「気をつけ」をしたままで、手を小さく振ってくれました。その様子がとっても可愛かったです。競技の結果には満足していないようでしたが、とても素晴らしい舞台で競技できましたね。よくがんばりました。